いわき民報

平市三町目48 電381
編輯兼發行人 田原 發
兼印刷人
日刊 但月曜を除く
定價1月40円
1部1円50錢
發行所
いわき民報社

料飲店愈よ再開

六日關係者に説明會

料飲店再開に伴つて今後の許可關係や副食券、外食券の取扱はすべて各市町村經濟（配給）課に於て行うことになりこれに伴つて事務も殖えたため市町村によつては人員整理と逆行して係員を殖すところもある—平市では六日午後一時より公會堂日本間に關係者を集め説明會を開くが市内で今度の再開によつて百五十軒位が許可申請をするだろうと見られている、先づ外食券食堂、輕飲食店、喫茶店は現在の營業を七月六日まで續けることが出來ることになつているがそれ以後は今度の許可を要するので何れも早めに申請することになるものと見られている、許可申請は業者から市經濟課に手續きをとる、これを受けた市では警察署、保健所、市財務課などを以つて構成する平地區飲食營業者來客懷想數審査會にかけここで審議されたものを縣へ申達して許可されることになるがこの場合食品衞生法、風俗營業取締法、旅館業法何れかの許可を受けたものでないと申請することが出來ないことになつている

一方消費者の場合は旅館、外食券食堂で食事をする場合は必ず外食券を提供しなければならない、輕飲食店で煮魚などの副食をとる場合は副食券（綜合通帳を市經濟課に示すと配給醤油差引で發行する）を引換に提供することになるまた旅館、外食券食堂では五日毎に市經濟課へ扱つた分の外食券を提出し確認を受けることになつた

町村は三日

石城地方事務所經濟課では三日午前十時半より同所會議室に町村役場の係員を集め料飲店再開について事務指導打合會を開き趣旨の徹底を圖ることになつた

平驛表彰さる

十期間無事故で

平驛では去る二十年十一月より今年五月十日までの十期間にわたり運轉事故を起さなかつたことにより二十七日東京鐵道局長より表彰された、又東鐵局昨年度の一億三千万トン輸送目標に協力し目標以上の成績をあげたため三十日同局長より表彰されたが、十期間無事故であつたということは管内でもめづらしいことでこれは大垣驛長以下驛員一同がその職責を重んじて協力一致よく自己の本分を盡した事によるものである

優良農委會長と書記

六日勞働會館で表彰式

縣農地委員會協議會石城支部では六日午前十時より平市勞働會館に定時總會を開き平市佐藤信雄氏ほか各町村農地委員會長と次の優良農地委員會書記を表彰する

阿部英雄（平）熊澤龜元（泉）田邊武夫（渡邊）堀岡作（植田）澤田冬穂（山田）星猛（錦）園部克巳（勿來）あし間滋好（上遠野）平子總太郎（入遠野）芳賀明（川部）島田正男（田人）志賀敏雄（飯野）鈴木光一（夏井）長山秀雄（豐間）片寄正平（江名）大瀧忠男（鹿島）丹野哲夫（小名濱）伊東茂久（磐崎）長久保賢（湯本）山崎五三（內郷）遠山利衛（好間）鹽澤良永（赤井）阿部鬼一（永戸）大和田林平（箕輪）大河內義一（澤渡）內藤丹作（三阪）水野久一（神谷）渡邊義一（草野）大樂安次（大浦）宮內次（四倉）鈴木昭平（大野）西山秀代（上小川）柴崎圭滔（下小川）酒井大迎（川前）

部長に岡山氏

平炭礦保安部 愈よ新發足

この程新發足した平炭礦保安監督部の新部長には二十五日付で岡山榮吉現部長が任命された、なお定員は二十名で內監督官が十四名現在（十名）技官二名事務官二名雇二名となつている

草野村長に坂本氏當選

草野村長選擧は日曜日の二十九日行つたが齒科醫師坂本惣次郎氏（五七）が當選した

當選 一、一一三 坂本惣次郎
次點 七六九 坂本佳市
同 一八二 新妻忠次郎

自治署連絡會

石城郡下の自治警察連絡會は十三日午前十時から小名濱町役場に開き各自治署の給與などの調整について打合せる

端午のお節句

青空に泳ぐ鯉幟り

◇…舊暦の五月節句は丁度六月一日に當つている、街の青い空に泳ぐ大きな鯉、小さな鯉は流石に皆んな紙の鯉だが子供たちはそんなことには無頓着で嬉しそうだ、平市内に見る五月人形は最高一万円から安いのは二、三百円位のお値段だが賣行は金詰りでそう上等ではない、僅か二、三十円の紙の鯉が巾を利せていると云うところである

◇…節句と柏餅はつきものだがその柏葉は百枚三十円で店に氾濫、最近では二十円に値下げになつた、食糧配給公團平支所では二十五日ごろから節句用モチ米を一人一キロを配給しているが五月分砂糖は四月分が配給になつたばかりなので切捨になる模様だ

◇…この日小學校や隣保館では別に行事はないが學校單位のレクリエションを開くことになつているが各町村ではこの前開いた赤ちやんコンクール大會で見事縣知事賞を獲得した次の赤ん坊の表彰状授與式が行はれることになつている

木村元輝（泉）矢萩政行（渡邊）竹原篤美（植田）中村惠子（勿來）草野定道（飯野）靑木勝彦（高久）齋藤孝史（豐間）郷沼英子（鹿島）志賀正美（小名濱）高萩久義（磐崎）麻生博（內郷）國附田敬一郎（赤井）榊原啓道（大浦）塙孝一（四倉）渡邊優（小川）鈴木三郎（夏井）伊澤孝雄（湯本）宮本賢志（澤渡、三阪）

宅地家屋賣買物多
龜田屋商會
平市三丁目

仕出し
江戸前
笹寿司
世界館前

丸農配給のわく徹廢要望

石城農調委 供出の懇談

石城地方農業調整委員會は二十八日午前十時より平市公會堂日本間に開き二十三年度産米の供出状況を説明し未完遂町村の奮起を要望、麥の作況調査を二日までに報告するよう町村側へ要望し菜種の供出を別項の如く割當し終つて主要食糧農家配給状況について懇談したが、郡下の供出農家のうち丸農は五千五百戸（二十八日現在）ありこの丸農分の配給も割當量に對し七十パーセントの配給で殘り三十パーセントは遲配になつているのでこれが割當量の確保と追加供出によつて各農家には殆んど保有米もなくなつており丸農を希望するものの續出しているのに丸農に對する割當のわくがあるため受配が出來ずこの間にあつて農村では米を作つていて米を食ない状況にあるのでこれがワクの徹廢乃至は擴張を地方事務所側へ要望した、同事務所でも農家の窮状を打開するにはその必要が一應認められるので近く委員を擧げて縣當局へ當るようになるだらうと語つているが農業期を控えて急速な解決を各町村とも訴えた

【別項】石城地方農業調整委員會で決つた各町村の二十四年産菜種供出の割當量は次の通り（單位は升）

△泉六六〇△渡邊九五〇△植田四〇九△山田八二〇△錦一五九三△勿來七七三△上遠野五一五△入遠野一三四△川部一三四△田人一七五△飯野一四六六△夏井一〇二七△高久六六〇△豐間六四△江名六四△鹿島一八五△小名濱一四七△磐崎三六七△湯本二二〇△內郷二二九△好間一四四六△赤井一〇〇九△永戸箕輪六四△神谷一一七一△草野一〇二六△大浦一〇九八△四倉二九〇△大野五一四△小川一一八〇

全磐城に凱歌

對日立陸上競技大會

磐城スポーツ連盟陸上競技部主催全日立對全磐城陸上競技大會は昨二十九日磐女高グランドに開催終始熱戦を展開、初夏のスポーツ氣分を滿喫させたが總點で二十一對三十で全磐城に凱歌があがつた、主な記録左の通り

▲百米勝村（日）十一秒三▲四百米佐藤（磐）五十五秒▲千五百米有賀（日）四分二十六秒四▲五千米工藤（磐）十七分〇秒八▲八百米總走日立チーム一分三十九秒八▲砲丸投太田（磐）十一米二五▲走高跳高崎（磐）一米七十五▲走巾跳小澤（日）六米六十三▲円盤投太田（磐）三十一米二

特に走巾跳の小澤（日）五千米の工藤（磐）は好記録を出して今後の活躍を期待される

平市民生活懇話會誕生

明朗都市建設へ横の連絡

大森勇氏ら提唱による生活を樂にしたい會合は廿八日夜平市南町の同氏宅で開いた、集まる者廿三名、內婦人四名、右は民自黨員から左は共産黨員や勞組代表等で横の連絡を計る上に斯うした會も必要であると意見一致し名称を『平市民生活懇談會』と決定、政治結社とせずこの會で懇談や研究したことを夫々の母体に持ち返つたその母体が實踐に移すこととし會則とか役員はなく當番制とし毎月第四土曜日に會合し明朗平市の建設に一役を擔うこととなつた、當夜の成立後種々當面の問題につき懇談したが、その中でも博覧會に卅万円寄附問題は賛成者一人もなく非難の聲が高く、一円寄附貯金や第一小校の備品購入寄附問題やメリット制による炭礦危機問題で平市としては何等の協力をしていない等これが善處方の聲が高く談笑裡に十一時過ぎまで懇談した

社研高校連合會

結成 きのう

社會問題研究高校連合會結成大會は二十九日午前九時から磐女校講堂に開き、磐女、平工、磐女の各高校生百二十名出席、結成經過報告、會則を審議し次の役員を選出した

委員長村田（磐高）副委員長楢田研一（平工）宮本キヨミ（磐女）

勿來クと勿來鑛

優勝

軟式野球大會

全日本軟式野球磐城地區代表決定戦は二十八、九の兩日平商、平工商の各グランドに開き、出場十五チーム間に熱戦を展開、準決勝に於て勿來クラブと大日本勿來炭鑛の二チームが優勝六月四、五兩日郡山市麓山球場で開かれる縣代表決定戦に出場することになつた、スコア左の通り

◇一回戦
オール江名1—0小玉クラブ
內郷A4—1小名濱クラブ
古河ターキー2—0日本水曹
內郷B3—7A植田クラブ
四倉クラブ1—2大日本勿來

◇二回戦
勿來クラブ1—0オール江名
古河炭鑛2—0內郷A
古河ターキー1—4配炭公團
植田クラブ0—12大日本勿來

◇準決勝
勿來クラブ4—2古河炭鑛
配炭公團3—4大日本勿來

個人で遠藤君優勝

高校卓球大會

縣卓球聯盟、縣高校聯盟共催による縣下高校對抗卓球大會は二十九日午前八時から双葉高校講堂に開いたが石城代表の中遠藤要君（磐高）が個人戦で優勝、星忠之（磐高）は入賞した、女子では高橋陽子嬢（磐女）が入賞、ダブルス戦では男子、遠藤、星組、女子、高橋、柴田組がそれぞれ三位を獲得した、なお東北大會は來月の二十五、六兩日青森市にひらかれるが個人戦は遠藤、星兩君と高橋嬢、ダブルスでは高橋、遠藤組がそれぞれ出場する

實父を殺害

發作的兇行

下小川村上平鞍具職蛭田淸（三四）は二十八日午後三時半ごろ奥座敷に寢ていた實父留次郎さん（六九）を大工用の玄能で頭部、顔面をめつた打ちにし留次郎さんは仝夜七時ごろ死亡した、加害者の淸は三年前の秋ごろからの精神異常者で一カ月ばかり床についていたがその時も起き出して母親を自宅前の道路上になげ倒したことがありその後は家業の鞍具職に精出し常に親孝行で家族も近隣の人々も感心していた程であるが今度も十二日ごろから頭が痛いといつて床についていているうち發作的に起き上つてこの凶行に及んだものである

好間のボヤ

二十八日午後四時ごろ好間村上好間古河炭鑛衛生係中目直次郎さん（五七）方風呂場から發火したが近所の時計商鈴木啓美さん（四二）が發見いち早く消火につとめたため風呂場の天井三尺四方ぐらい燃やしただけで大事にいたらなかつた原因はかまど火の不始末から

燃配解散

平地區燃料配給林産組合通常總會並に臨時總會は二十六日本社ホールに開催、同組合解散の件を議決組合役員が精算人になる件等をきめた

木炭の御登録は
親切で確實をモットーとする
本社推薦の
左記小賣店舗にお願いします
福島縣指定卸商 福島縣燃料株式會社 濱通出張所
平市田町六（電一六九）

神谷光一郎	平市白銀町一〇
鈴木正平	平市正月町
中井正茂	平市大町
平市生活協同組合	平市南町
大谷重次郎	平市仲間町
吉田弘文	平市平窪
長谷部榮	內郷町綴字町內
內郷町生活協同組合	內郷町字小島
永山マン	內郷町字御廐
宍戸太市	湯本町字關船
品川白煉瓦湯本工場購買會	湯本町
古河炭鑛購買部	好間村
太田昇	好間村北好間
高木嘉一郎	小名濱町定西
小野長壽	小名濱町古港
日星製作購買會	小名濱町
四倉町生活協同組合	四倉町
金田政雄	草野村驛前
日曹赤井炭鑛購買會	赤井村

お知らせ

今般私共は企業合同し左記會社を設立致しました。散り／＼の力を一つにしたので適材を適所に必らず需要者各位に御滿足を與えられる事と存じます。新築でも修理工事でも左官工事は是非專門の當會社え御用命願います。御下命は從來の出入關係又わ手近な社員の處で申受けます。

合名會社 平左官工業社
平市大町三七
電話三八八番

平市十五丁目	涌井長久
同 田町	鈴木勇治郎
同 南町	小川由雄
同 鍛冶町	井上吉生
同 立町	平田賓
同 大町	涌井龜之助

いわき寸言

▲呉越同舟の生活懇話會生るこぎ出した舟だ彼岸までやれ
▲草野村長に坂本氏當選、和製チャップリンのお手並拝見したい

澤村勝爲とその子孫（六）

草野村高木誠一氏史料による

史談會員　鈴木光四郎

以上の史料は澤村勘一は勝爲の子孫であることを證明したものであるが高木史料の末尾にはこれを否定する次のような史料がある。その結論については、むすびの項に述べる考である。

一、澤村勝爲罪を得て切腹被仰付然る上は罪人として一家斷絶する事武家の通則なり勝爲公の孫裔として同藩中に存する事謂われなし他藩に存するとならば格別なり。

一、桐原郡長澤村勘一との問答に郡長問うて曰く君は勘兵衛より何世なりやと勘一答へて仲より十二世なりやと勘一答へて仲より十二世なりと云う何ぞ勘兵衛より十一世なりと答へざるや之れ子孫にあらざれば得ざりしなり

一、澤村勘一の家に傳はりし由緒書あり、これは甚五左工門（九左工門）の曾孫彦左工門享保十七年藩主へ書上げし系圖書にして此の間の消息をうかがうに足る

一、澤村仲に二人の男子あり兄甚五左工門弟甚兵衛の二人同時に內藤家に被召出兄弟共に江水普請をなししこと

小川江筋不念にして親子共御暇被下甚兵衛の跡は斷絶したること

一、小川江筋の開さく者は勝爲公一人也、兄九左工門の與りしこと小川江筋由緒書に見えず若し兄の與りしものならば勝爲の罪せられし時共に罪を受くべし。然るに兄九左工門家連綿たるは江水事業に與らざりしなり果して然らば江水事業の功績勘兵衛を主とすべし然るに九左工門を主とし弟勘兵衛を副としたるは勝ための功勞を己が祖先に九左工門が移したるにて即ち勝爲の子孫にあらざる明なり

參考　小川江水掛帳

澤村氏に關する史料と共に高木氏から小川江水掛帳を拜借した。これは寶曆三年寫しであり小川江筋吉田久治印と記入され長文のもので全部を述べることは出來ないが小川江開さくによって得た收穫高であり小川江の開さくが食糧増産に大なる貢獻をしたことを示している。

小川江筋水掛高　寶曆三年寫

一、高九千九百二十石
一譯
高千九百八十二石　內藤山外記樣御代官所
四百六十九石　下神谷村
二百三十二石　六十枚
四百六十八石　赤沼
百八十石　原高野村
百　石　鹽木村
百　石　四倉村
四百三十四石　下小川村
高二千三百石
內　平
二百五十五石　鎌田村
四百　五　石　鹽野村
百　十二石　幕內村
百四十八石　鯨岡村
百九十五石　中鹽村
三百二十　石　下平窪村
三百　五　石　中平窪村
二百六十九石　上平窪村
二百九十一石　西平窪村
高五千六百四十七石
內　神谷
五百五十二石　中神谷村
三百三十　石　上神谷村
百五十九石　下神谷村
百五十四石　赤沼
八十二石　六十枚
九百　石　泉崎村
二百　十　石　下片寄村
百八十　石　絹谷村
三百五十　石　馬目村
二百二十　石　北神谷村
百七十　石　長友村
四百　石　狐塚村
百　石　名木村
二百三十　石　戸田村
五百　石內　新田村
四百石入足役除之此田百石狐塚に入
五百　石　細谷村
三百六十　石　大森村
二百五十　石　關場村

むすび

以上は高木氏史料の大要である。この史料を調査すると前半は澤村勘一氏は勘兵衛勝爲の子孫であることが述べられ後半には子孫でないと述べている。その眞偽については更に他の史料の調査にまたねばならない。恒富村長の詳細なる身分證明によれば勘一氏は確實に子孫であることを證明している。然し年代系譜や小川江由緒書などを比較するとき調査研究の余地が多いと思われる。

食糧増産に大なる恩惠をうけている小川、愛谷兩江筋の農民は澤村公の子孫の生存と確定を熱望している。これは終局に於ては東京緑ヶ岡の內藤氏本家の史文が解放され調査されたときに解決するであらうと思われる。

澤村公の偉大なる功績をしのびつつこの稿を終る次第である。

昭和二十四年四月十二日記

農家の金詰りも深刻

肥料公團　資金運營に四苦八苦

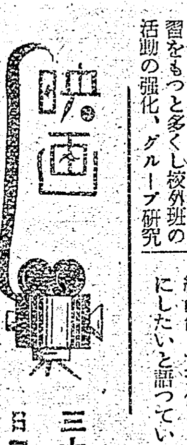
平肥料配給公團では管內生産者が本年度春肥配給の代金約六百万円が未納となっているため肥料生産工場に對する買取金融面の逼迫をつげ資金運營に四苦八苦となっている生産者の代金未拂の理由は四月以降に於ける政府木炭買上げの代金未拂が祟っているもので昨年の春肥代金の未納は五十万円で如何に農家の金詰りが深刻になって來たかが窺われる、なお未納の多いところは入遠野、三阪、澤渡などの山間部地方に多く中には代金が拂われなく肥料が受配出來ないと云うところもぽつぐ見えて來ている樣である

土曜日の生徒の生活

平二中の調査結果

先に週五日制の實施に伴う土曜日の活用について生徒、父兄の輿論調査を行った平第二中學校では今度土曜日の生徒の生活について調査を行った結果左の通り

以下九百四十一名中の百分比△自分で教科の學習をした、二十六%（國語二十六、三%、社會二十六%數學二十一・七%、外國語十一、七%、理科六%、圖工四十%、家職三、一%、習字一、三%、國史〇、九%）▽自分の好むものを見學した七%▽自分の好むものを研究調査した七%▽校外班でグループ研究をした一%△校外班で運動をした一%▽校外班で奉仕作業をした一、五%△家のお手傳いをした二十二%（掃除四十五%、店の手傳い十四%、風呂たき水扱み四%、子守八%、炊事六%、堆肥つみ二%お使い二十一%）△學校で學習をした一、八%△學校で運動をした七、六%▽遊びをした二十%（ゲーム遊び、鳥のカゴ作り、映畫、水鐵砲、魚つり、マリ投げ、自轉車のり等）であるが更にこれを一日の時間的配分として調べて見ると一日の八、七時間をこれら項目のために使用しているわけであり、その他の時間は睡眠及食事、ラヂオ、讀書に費している、全校ではこの調査を概觀して廣い意味における生徒の學習をもっと多くし校外班の活動の強化、グループ研究活動による社會的協同率化の精神を強化し又、遊びを純眞化して子供らしいものにしたいと語っている



斬られの仙太

平東寶

仙太（藤田）は年貢金廿兩を納めないので田畑を取上げられ追放され水戸浪士加多と郷士甚伍左（青木）に救われ娘お妙（花井）の看護で逃がしてもらう、そして三年―旅人姿の「斬られの仙太」が歸ってきた甚伍左が天狗黨に參加したので仙太も隊員に參加するが百姓を助ける天狗黨が百姓から米を奪う矛盾を感じ隊長の小銃の餌食にだまされるがだまされた事をしり怒る、そして明治十四年、甚伍左の墓に仙太お妙の夫婦姿が新日本の黎明を告げる、森田プロか49年プロと改稱第一回作品

花婿三段跳び

平館

克美（三宅）は女ばかりの雜誌社を計畫するが伯母が結婚したなら出資すると云うので臨時亭主を雇う、臨時亭主は立花（佐野）彼は相棒の貧之畫家土岐（日守）と共同下宿住い、ロ入れは隣りの越智女史（岡村）立花の伯父が許婚のミッ子（幾野）を伴って上京し偽夫婦はばれそうになる、出資を得て開店した雜誌社にミッ子は勤めるうち土岐を愛す、偽夫婦は本當の夫婦となり土岐とミッ子も結ばれるユーモア作家中野實原作の諷刺とユーモアな松竹カラーの明朗篇

アラスカ珍道中

聚樂館

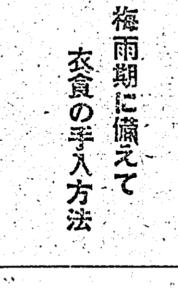
ニューヨークのフートン家で老夫婦チェスター（ホープ）とサル（ラムーア）が寢ようとする處へ舊友デューク（クロスビー）が訪ねてきて三十五年振りで會った三人が語る昔話―アラスカのゴルドラッシュ時代、サルの父は殺され金鑛の地圖を盜まれアラスカに行けと遺言される、チェスターとデュークの二人組がイカサマで見物人から金をまき上げているがインチキが暴露されてアラスカに逃げる、三人組そこで惡人を相手に大活劇を演じる、―憶い出話を終り老夫婦の息子に引合わされて啞然となる、デュークそつくりの青年、パ社自慢の傑作喜劇シリーズ

日光行き應募

水戸鐵道管理部と日本交通公社水戸支社共催による日光中善寺湖觀光旅行には市內希望三十名が應募二十八日午前五時平驛發一泊で二十九日午後二時四十分で歸平する

削除

破廉犯人は共産黨員と題する廿七日附記事中『これは共産黨員のたどった典型的な轉落の姿であろう』は削除する



―月曜特集―

梅雨期に備えて

衣食の手入方法

梅雨期が迫って來た―六月の平均溫度は八十一%、氣溫二十四度、七月は溫度が八十三%、氣溫二十八、二度で丁度バクテリヤの繁殖に好適している季節である、各家庭ではこのカビの生えやすい時期に對して衣類の手入れと食物の腐敗に最も氣を配らなければならないときなのでこれらの『衣』『食』に對する注意を平市磐城女子高校佐佐木良子先生に伺って見ました―

衣料の手入れ

きものが濕臭いのはすでにカビの生えた證據、しまっておくものは糊づけをせず、アドソールなど除虫劑を入れる、垢、しみ、汚れはカビの榮養劑となるものだからよく洗い乾燥させる

【毎日きるもの】▽衣類＝毛織物はブラッシュかけを第一にし時々袖口えり、裾など特に汚れる所を揮發油で叩き拭く、短時間陽に當てて棒で叩いて埃を出す、絹織物は揮發油で特に汚れた所を拭き濕氣で縮んだものや折目などアイロンをかける、木綿は下着類の場合は手まめに洗濯しよくすすいで完全に干す、のりつけアイロンかけも忘れずに△寢具＝蒲團類は友禪、色物は敷布などで覆って陽にほしガス体を發散させて綿をふくらす午後三時までを限度とし早目にとりこむ△はきもの＝革靴はブラシュをよくかけ艶出しで拭いておく、雨靴（ゴムグツ）は泥を落し洗って陰ぼしにする、フエルト草履はむれ易いので陰ぼしにし埃をブラシュでとり布張りの場合は緒の汚れを特によく落す表付下駄は修酸の薄い液でふき、あと水拭き正目などは石鹼水で洗う

【しまっておくもの】△毛織物毛系製品は汚れの程度により〇、五%の石けん水（ぬるま湯にてとかす）ほう酸、アンモニヤ液などで洗い水分をとり乾燥して包裝を嚴重にしてしまう△絹物は要所々々をしつけでとじ丸洗いする、袷綿入れなどはといて板張りしんし張りアイロン仕上げをする△木綿類は洗濯、よくほしてしまう△帽子はソフトの場合ブラッシュをかけ裏皮の油を揮發油で拭き全体を軽く叩いてほし箱に入れて形を崩さぬ樣にする

食物の注意

カビの中にはそれを原料として食べられるものもあるが動物性のカビなどは下痢嘔吐を催すので台所のカビ對策として乾燥、八十度以上の高溫にしてカビを殺す、外氣と遮斷する等々の方法がある、カビは低溫では冬眠狀態で生きている

【生もの】△魚はらわた、えらを取ってすぐ煮るか燒くか又は鹽や醬油につけておく△野菜貯藏に水は禁もつ食べる二、三時間前に葉もの根ものは水につける

【煮もの】△御飯は洗いおきにしておいて炊いた御飯は腐れが早い、水加減を控え目にすること、おはち、しゃもじをよくふきとって清潔にしておき、ごはんのゆげがこもらぬ樣に乾いた布巾をかけ日光の射さない風通しのよい所におく△煮たものは汁氣を少くして蠅やゴミがつかぬよう、風通しのよい所におくか煮かえす

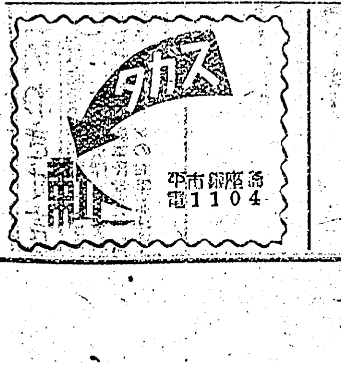
【穀類と豆類】△穀類の容器はブリキ罐がよく清潔で乾燥した新聞紙（印刷インキは驅虫に効あり）を敷き一斗の米に三十グラム程度のほう酸を米とよく混合させ蓋をぴったりする（洗水はほう酸氣のないようによくする）△粉類は包裝の際新聞紙の上にほう酸を布袋につつみこれをのせて密閉、△豆類はよく乾いた木灰（驅虫の爲）を入れ密閉

【乾物類】△鰹節、するめなどはよくほして糊氣のない[illegible]包み木灰に埋める△乾燥野菜、のりなどは貯藏困難なので必要なだけ買う

【調味料】△醬油の容器は清潔乾燥を第一にし大びんに少量のものは小びんに移して空氣にふれる部分を少くするカビを防ぐには酒精（エチルアルコール）二勺を一升に混合させるか又はからし粉茶サジ一杯をガーゼに包み入れておく△味噌容れものにつめハトロン紙などで上をぴったりおおうきれいになしたたけの皮も効果的△鹽は細目のざるに入れ空氣中の水分を滴下させる△砂糖ざらめはとろけてくるので特に密閉が大切

【嗜好品】△茶、タバコは特に濕氣を呼びやすいからブリキ罐などに包んでかわいた所におくことが大切

話の泉
「家庭に配給になりましたコンミールのオイシイ加工法を知っていますか」
答「パン又は乾パンに加工することがよいと思います」
問「その加工はどこで受けますか」
答「私の處では平製パンです いろいろオイシク造ってくれます」
問「電話がありますか」
答「二十一番（平製パン）です」



平市銀座通
電1104

ウエルボールペン
ヴエル萬年筆

文房具
書籍雜誌
度量衡
播掟小路
魁文堂
電三二三

內科
外科
小兒科
金成醫院
平市銀田町電八二六
醫師　諸橋一郎

31より

お待ちかねの名物喜劇
クロスビー
ホープの二人組が
ドロシー・ラムーア
のいるアラスカえゆく
聚樂館

31日より
踏んで蹴られて虐げられた農民の
偽らぬ闘爭秘史
四九年プロダクション作品
斬られの仙太
脚本演出　瀧澤英輔
藤田進（新東寶）
花井蘭子（新東寶）
山村聰
青山杉作（俳優座）
平東寶

31日より
モダン結婚千一夜！
笑う春…戀の…ニユースタイル
松竹が贈る新戀愛講座…明朗小說の映畫化
松竹作品
花婿三段とび
原作　中野實
佐野周二
三宅邦子（新東寶）
幾野道子
高杉妙子
吉川滿子
河村黎吉
平館